



京都市内で、
高齢者の119番は、
毎日平均71人
あるそうです。

お正月休みに向けて、



<救急医療情報キット>を 作っておきませんか？

自宅で突然気分が悪くなって、119番したけれど、意識がない、しゃべれない。そんなとき、冷蔵庫に前もって家族の連絡先や自分の医療情報を書いた<救急医療情報キット>があれば、救急隊員さんに、いち早く、必要な情報を、知らせられます。年末からお正月にかけては、お医者さんもお休みになります。救急キットがあれば安心です。<もしも>のときのために、高齢者サロンで<救急医療情報キット>を作ってみませんか？



<冷蔵庫の中に保管するタイプ>



<冷蔵庫のドアにつけるタイプ>

京都救急医療情報キットを作る会

<http://kyoto119kitto.com>